

SANINBIYORI

さんいんびより



福井一尊 作品展

Isson Fukui Photo EXHIBITION

益 田

2012年12月14日(金)～12月17日(月) 島根県芸術文化センター「グラントワ」

鳥 取

2012年12月28日(金)～30日(日) 2013年1月4日(金)～6日(日) ギャラリーそら

倉 吉

2013年3月9日(土)～3月17日(日) 民芸画廊

松 江

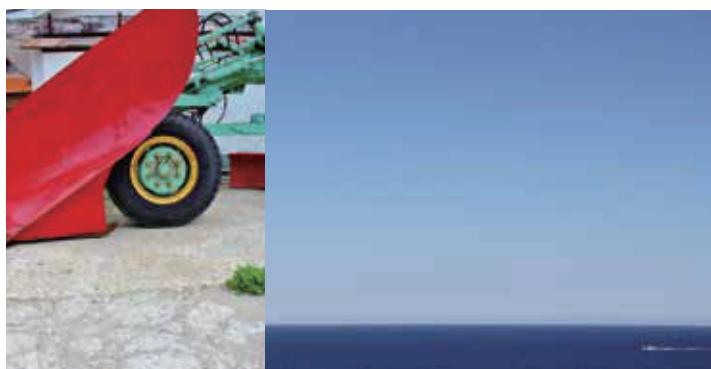
2013年3月20日(水・祝)～3月25日(月) 島根県立美術館(『のんびり雲写真展』と同時開催)

福井一尊 作品展

SANINBIYORI

さんいんびより

鳥取県、島根県の山陰両県、
全38市町村が舞台の、38枚だけの写真展



福井一尊 Isson Fukui

略歴

1976年 夏に生まれる

2005年 富士火災アートスペース展(関西国際空港、東京銀座)

2005年 現代アートビエンナーレ西日本(大原美術館)

2006年 「アートの今、岡山」選出(岡山县内美術館巡回)

2007年 個展「光との共鳴、形との対話」(奈義町現代美術館)

2010年 「犬島時間」島アートプロジェクト(岡山县犬島)

2010年 「小泉八雲にささげる造形美術展」(松江城天守閣)

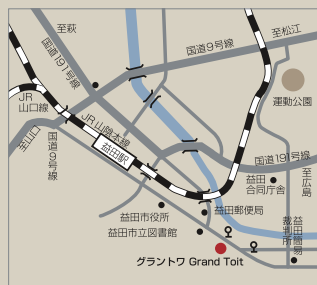
現在 島根県立大学短期大学部 准教授



福井一尊は金属造形を主軸に、映像なども併用しながら、容易に一括りにできない多彩な表現活動を行ってきた美術家である。蠟や金属を使った少々トリッキーな外観の作品や、空間をぜいたくに使った斬新なインスタレーションが記憶に新しいところだが、制作者としての福井の意識は、たとえば「立体造形が担うべき表現課題とはそもそも何か」、あるいは「一個人と社会をつなぐことがアートに可能か」といったように、実にオーソドックスなところに向かっている。そんな福井の次の展開は、シンプルな写真表現のみによるプロジェクトで、その名も「さんいんびより」。鳥取・島根両県の全市町村をひとつひとつ訪れるなかで、福井の感性にひかかった光景を絵画的に切り取るのだという。

福井は私に、「まちのてざわりをうつす」と言った。その触覚的思考はやはり、実素材の質感にこだわる造形家ならではのものと言っていいだろう。そして作品化された光景の背後には、「隣の風景に関心を示さない、ある種孤立した社会に対してアートはどう向き合うべきか」という福井の問題意識が見え隠れしているように思う。

鳥取県立博物館 学芸員 三浦努



益田会場

2012年12月14日(金)～12月17日(月)
島根県芸術文化センター
「グラントワ」多目的ギャラリー
島根県益田市有明町5-15
TEL.0856-31-1860
10時～17時(入場無料)



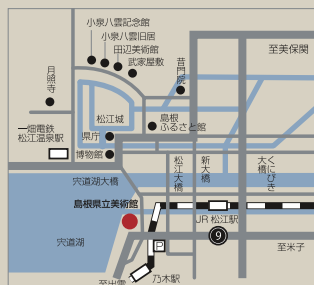
鳥取会場

2012年12月28日(金)～30日(日)
2013年1月4日(金)～6日(日)
ギャラリーそら
鳥取市栄町658-3 駅前サンロード
TEL.0857-29-1622
10時～18時(入場無料)



倉吉会場

2013年3月9日(土)～3月17日(日)
民芸画廊(土蔵そば2F)
鳥取県倉吉市新町1丁目2429-5
TEL.0858-23-1821
10時～17時(入場無料・木曜定休)



松江会場

2013年3月20日(水・祝)～3月25日(月)
島根県立美術館ギャラリー
(『のんびり雲写真展』と同時開催)
島根県松江市袖師町1-5
お問い合わせ:0852-20-0253(福井)
10時～18時(入場無料)